

特別養護老人ホーム 皆生みどり苑

1 基本方針

「尊厳の保持」と「自立支援」をケアの基本とし、利用者が健康で安らぎのある主体的生活が送れるよう支援を行うとともに、地域住民との連携強化や情報公開等による透明性の確保に努め、地域に信頼される施設を目指す。

2 今年度重点事業目標

(1) 多床室でのユニットケアの展開

- ア 24時間シートとアセスメントを活用して、利用者一人ひとりのニーズを把握して、個々のリズムに合わせた生活の援助を行う。
- イ ユニットケアに対応した食事提供形態へ変更し、より家庭的な生活環境を整える。
- ウ ユニットケアの研修を実施して全職員へ理念の周知を図る。

(2) 地域との連携強化

- ア 定期的に地域公開講座を継続して開催し、地域住民向けに介護手法や福祉の情報等の講義を実施する。
- イ 地域交流ホールを活用して、作品展等のイベントを他事業所と連携して定期的に開催する。また、地域住民の活動の場としても開放して、集いの場を提供する。
- ウ 福祉何でも相談日を継続して開催し、地域住民の相談に社会福祉士・介護支援専門員等の有資格者で対応して、施設機能の地域還元を図る。

(3) 地域密着型施設の円滑運営

定期的に運営推進会議を開催して地域住民及び関係機関と連携を図り、地域へ開かれた事業運営を行う。

(4) 経営改善・基盤の確立

- ア 高稼働率の維持に努める。
 - (ア) 入所年間平均98%以上、短期入所60%以上を確保する。
 - (イ) 欠員期間短縮(10日以内の欠員補充を継続)
- イ 西部やまと園移転に係り、研修や設備使用の一体化の協議を行い、効率的な運営体制の確立を図る。